

目録

(Resource Management)

<報告者>

慶應義塾大学メディアセンター本部
リソースマネジメント担当課長 河野江津子

早稲田大学図書館
事務副部長 兼 戸山図書館担当課長 齋藤和子

本日の内容

1. 目録共同運用で目指すもの
2. 共同運用に向けた準備
3. システム移行準備
4. データ移行準備
5. 移行後の状況
6. 移行後の問題点・課題
7. 移行を終えて／今後の展望

1. 目録共同運用で目指すもの

目録共同運用で目指すもの

データの共同作成，データベースの共有



目録形式の標準化

目録データの国際流通

目録作業の効率化

目録作成のコスト低減

目録データ検索の利便性向上

2. 共同運用に向けた準備

業務見学 & 情報交換 (2015-)

適用規則

書誌/典拠データ形式

書誌流用のフロー

NII, OCLCとの関係

データ作成の歴史的経緯

委託体制 など



目録共同作成の作業量分析

書誌データ重複率調査 (2017/3実施)

	早稲田	慶應
ユニーク書誌作成数/年間	29,093	35,176
ISBN有	24,871	33,605
和のISBN有	17,098	21,261
ISBNでマッチした書誌数	13,672	
重複率 (対: ISBN有)	54.9%	40.7%
ISBNでマッチした和の書誌数	11,374	
重複率 (対: 和のISBN有)	66.5%	53.5%

(2015年度受入図書データ使用)

→ 2017/5 共同運用に向けての基本合意へ

早慶目録ユニットの枠組

共同目録作成を行う組織 → 早慶目録ユニット

設置場所

慶應
メディアセンター
本部

運用コスト

委託費：処理数相応
施設・備品：慶應
搬送：早稲田

運用体制

受入後の資料が早慶から送付され
早慶の目録作業を1箇所で行う
委託業者：早慶共同で選定（契約は別）
一部処理は慶應へ再委託

共同運用の対象資料

前提：新システム稼働後受入の物理的資料が対象

早慶目録ユニット

- コピーカタログ
可のもの

慶應へ再委託

- オリジナル
- 逐次刊行物

対象外：早慶別々にローカル処理

- 貴重書
- 和古書/漢籍
- 学位論文
- 遡及資料（新システム稼働以前の受入資料） etc.

システム選定：目録のRFP（最重要要件）

- 早慶の目録業務を同一のラインで行うことができる
- 共有するデータとしないデータを別に管理できる
- 早慶の重複書誌データを移行時にマッチングし、統合できる
- EditorがMARC21フォーマットに対応している
- OCLC WorldCatと連携している
- 日本語のローマ字自動生成機能の組み込みができる
- クラウド上の共用典拠ファイル（LC Authorityなど）と、早慶のローカル典拠ファイルを併用できる

2017/8 提案依頼 → 2017/11 Ex Libris社のAlmaに決定

委託業者選定

業務フロー組み立て
委託仕様書の作成
年間処理予定数算出



入札形式で募集
(2018/8)

応札企業向け
説明会
(2018/9)



二次見積提出
(2018/10)

株式会社
キャリアパワー
を選定

2019/4 慶應のみで先行委託

2019/9 新システム稼働時より早慶での委託へ

3. システム移行準備

目録関連規則適用方針の決定

■ 目録規則

- RDA (Resource Description and Access)
- 和書に一部NCR2018適用

■ 分類

- 日本十進分類法新訂10版

■ 件名

- BSH, NDLSSHは調達書誌のまま
- 和書のNDC300番台にLCSH付与
- 慶應・信濃町メディアセンター所蔵図書にMeSH付与

RDA採用による主な変更点

- 複数の名称を含む責任表示
→ アクセス・ポイントの増加
- 出版関連事項の切り分け
→ 出版表示, 頒布表示, 製作表示, 制作表示
- 一般資料表示の使用中止
→ コンテンツ種別
メディア種別
キャリア種別
- 用語の省略
→ 基本的に行わない etc.

データフォーマットの決定

- MARC21準拠
- レギュラーフィールド：日本語・中韓露など
- 880 Alternate Graphic Representation：ローマ字形
- カナ読みを削除 → 読みはローマ字形のみ
- 和書：物理単位書誌
- 洋書：固有タイトルの有無により集合/物理単位書誌
- 関連リンク：書誌と個人・家族・団体の典拠間で生成
- 典拠レコードのアクセス・ポイント形式：
ローマ字形は1XXを重ねて記述

MARC21準拠の理由

NACISIS-CATPフォーマット（慶應の場合）

- 海外とのデータ交換でフォーマット変換が困難
- 多階層書誌によりDB肥大化 → 階層構造のたみこみを実施 → シンプルな構造で記述したい



MARC21

- 国際標準のフォーマットであり、データ調達・登録・交換が容易（OCLC, Google Library Project, HathiTrust, etc.）
- 電子資料のKnowledge Base由来データでも主

OCLCへ登録する意義

- 国際的なユーティリティへの登録
→ 視認性アップ
- 外部サービスとのデータ交換
(Google, HathiTrust など)
→ OCLC IDがキーとなる

OCLC登録にあたっての調査

- フォーマット
レギュラーフィールド：バナキュラー or ローマ字
目録言語：日本語 or 英語
 - OCLCポリシーの確認
 - OCLC上のNDL, TRCレコードの調査
 - AlmaのOCLC連携機能
 - ワークフロー（JULAC@香港）の調査
- etc.

OCLC登録方法の決定

OCLC Connexionを使用する

- 既存OCLC書誌あり

所蔵登録 → 書誌調達 → Almaで早慶仕様に編集

- 既存OCLC書誌なし

Almaで書誌作成 → 外付けシステムでxmlデータ
変換・出力 → Connexionを使用しアップロード
→ AlmaへOCLC IDをコピー

外付けシステムの開発

目録ユニット用

- TRCコンバーター
- Happiness
- OCLC登録用コンバーター

慶應ローカル

- 請求記号付与システム
- 配送システム

4. データ移行準備

データ移行



既存書誌事前改修

固定長などMARC21
エラーデータ改修
ローカルフィールド
整理

カナ読み削除
ローマ字再生成 (慶
應)

事前マッチング

マッチキー：
OCLC ID, LCCN,
ISBN+出版年など
早稲田書誌の
OCLC ID, ローカ
ルフィールドを
慶應書誌へ書込

移行時マッチン グ・所蔵統合

マッチキー：
OCLC ID
早稲田所蔵→
慶應へ付替
早稲田重複書誌
は移行せず

早慶書誌マッチ件数

第
1
回

雑誌	全件	対象	対象外	マッチ件数
慶應	69,112	52,032	17,080	21,430
早稲田	69,995	69,141	854	
雑誌以外	全件	対象	対象外	マッチ件数
慶應	2,109,274	1,280,561	828,713	506,566
早稲田	2,155,303	2,139,828	15,475	

第
2
回

雑誌	全件	対象	対象外	マッチ件数
慶應	47,391	30,627	16,764	46
早稲田	70,094	69,238	856	
雑誌以外	全件	対象	対象外	マッチ件数
慶應	1,613,503	792,903	820,600	8,697
早稲田	2,165,467	2,149,920	15,547	

5. 移行後の状況

早慶目録ユニットの様子



早慶便で到着した早稲田の資料
送付量は状況に応じてコントロール
(1日200~250冊)

委託スタッフの作業の様子

早慶目録ユニットの様子



書誌修正待ち

点検待ち

早慶の資料を並行して処理している様子
(赤スリップが早稲田の目印)



書誌データ形式：既存

慶應

100 1# \$6 01 \$a上田, 修一\$d(1947-)\$Aウエダ, シュウイチ \$9A \$0 000123456
245 10 \$6 02 \$aRDA入門 :\$b目録規則の新たな展開 /\$c上田修一, 蟹瀬智弘著
245 10 \$6 02 \$aRDA 入門 /\$c目録 規則 の 新たな 展開 /\$c上田 修一, 蟹瀬 智弘 著 \$9W
245 10 \$6 02 \$aRDA ニュモン :\$bモクロク キソク ノ アラタナ テンカイ /\$cウエダ シュウイチ, カニセ トモヒロ チョ \$9K
245 10 \$6 02 \$aRDA nyumon :\$bmokuroku kisoku no aratana tenkai /\$cUeda Shuichi, Kanise
Tomohiro cho \$9R

260 ## \$6 03 \$a東京 :\$b日本図書館協会,\$c2014
260 ## \$6 03 \$a東京 :\$b日本 図書館 協会,\$c201
260 ## \$6 03 \$aトウキョウ :\$bニホン トショカン キョウカ
260 ## \$6 03 \$aTokyo :\$bNihon toshokan kyok
300 ## \$ax, 205 p. ;\$c19 cm.
490 0# \$6 04 \$aJLA図書館実践シリーズ ;\$v23
490 0# \$6 04 \$aJLA 図書館 実践 シリーズ ;\$v23 \$9
490 0# \$6 04 \$aJLA トショカン ジッセン シリーズ ;\$v23
490 0# \$6 04 \$aJLA toshokan jissen shirizu ;\$v
700 1# \$6 05 \$a蟹瀬, 智弘\$d(1960-)\$Aカニセ, ト

100 1# \$6 880-01 \$a上田, 修一,\$d1947- \$0 000123456
245 10 \$6 880-02 \$aRDA入門 :\$b目録規則の新たな展開
/\$c上田修一, 蟹瀬智弘著
260 ## \$6 880-03 \$a東京 :\$b日本図書館協会,\$c2014.2
300 ## \$ax, 205 p. ;\$c19 cm.
490 0# \$6 880-04 \$aJLA図書館実践シリーズ ;\$v23
700 1# \$6 880-05 \$a蟹瀬, 智弘,\$d1960- \$0 000456789
880 1# \$6 100-01 \$aUeda, Shūichi,\$d1947- \$0 000123456
880 10 \$6 245-02 \$aRDA nyūmon :\$bmokuroku kisoku no aratana
tenkai /\$cUeda Shūichi, Kanise Tomohiro cho
880 ## \$6 264-03 \$aTōkyō :\$bNihon toshokan kyōkai,\$c2014.2
880 0# \$6 490-04 \$aJLA toshokan jissen shirizu ;\$v23
880 1# \$6 700-05 \$aKanise, Tomohiro,\$d1960- \$0 000456789

事前処理前

移行時

書誌データ形式：既存

早稲田

245 | 811 | aRDA入門 : | b 目録規則の新たな展開 / | c 上田修一, 蟹瀬智弘著
245 | 812 | aRDA ニュモン : | b モクロク キソク ノ アラタナ テンカイ
245 | 813 | aRDA nyūmon : | b mokuroku kisoku no aratana tenkai
260 | 811 | a東京 : | b 日本図書館協会, | c 2014.2
260 | 812 | aトウキョウ : | b ニホン トショカン キョウカイ
260 | 813 | atōkyō : | b nihon toshokan kyōkai
300 | ax, 205p ; | c 19cm

440 | 811 | aJLA図書館実践シリーズ ; | v23
440 | 812 | aJLA トショカン ジッセン シリーズ ; | v23
440 | 813 | aJLA toshokan jissen shirīzu ; | v23
700 | 811 | a上田 修一, | d1947-
700 | 812 | aウエダ, シュウイチ, | d1947-
700 | 813 | aueda, shūichi, | d1947-
700 | 811 | a蟹瀬 智弘, | d1960-
700 | 812 | aカニセ, トモヒロ, | d1960-
700 | 813 | akanise, tomohiro, | d1960-

事前処理前

移行時

245 | 6880-01 | aRDA入門 : | b 目録規則の新たな展開 / | c 上田修一, 蟹瀬智弘著
260 | 6880-02 | a東京 : | b 日本図書館協会, | c 2014.2
440 | 6880-03 | aJLA図書館実践シリーズ ; | v23
700 | 6880-04 | a上田 修一, | d1947-
700 | 6880-05 | a蟹瀬 智弘, | d1960-
880 | 6245-01 | aRDA nyūmon : | b mokuroku kisoku no aratana tenkai
880 | 6260-02 | atōkyō : | b nihon toshokan kyōkai
880 | 6440-03 | aJLA toshokan jissen shirīzu ; | v23
880 | 6700-04 | aueda, shūichi, | d1947-
880 | 6700-05 | akanise, tomohiro, | d1960-

書誌データ形式：移行後

Alma: Metadata Editor

LDR	01389nam#a2200301#i
001	9912018270404033
005	20200210163210.0
008	191118s2019####ja#
020	\$\$a 9784883673292
035	\$\$a (JaToTRC)1905073
035	\$\$a (OCoLC)113074831
040	\$\$a JTKU \$\$b jpn \$\$e r
084	\$\$a 014.3 \$\$2 njb/10
099	\$\$a AM1
100 1	\$\$6 880-01 \$\$a 伊藤, 洪二, \$\$d 1971- \$\$9 A \$\$0 (sokeiaut)9812030680504033
1	\$\$6 100-01 \$\$a Itō, Kōji, \$\$d 1971- \$\$9 R \$\$0 (sokeiaut)9812030680504033

245 1 0	\$\$6 880-02 \$\$a 図書館のための和漢古書目録法入門 / \$\$c 伊藤洪二著
1 0	\$\$6 245-02 \$\$a Toshokan no tame no Wakan kosho mokurokuhō nyūmon / \$\$c Itō Kōji cho
264 1	\$\$6 880-03 \$\$a 東京 : \$\$b 樹村房, \$\$c 2019.11
1	\$\$6 264-03 \$\$a Tōkyō : \$\$b Jusunbō, \$\$c 2019.11
300	\$\$a viii, 262 p ; \$\$c 19 cm
336	\$\$a text \$\$2 rdacontent
337	\$\$a unmediated \$\$2 rdamedia
338	\$\$a volume \$\$2 rdacarrier
504	\$\$a 文献 : p 255-257
650 7	\$\$6 880-04 \$\$a 資料目録法 \$\$2 jlabsh
7	\$\$6 650-04 \$\$a Shiryō mokurokuhō \$\$2 jlabsh
999	\$\$a https://kosmos-app.lib.keio.ac.jp/discovery/toc/get_toc.php?key=ISBN9784883673292

書誌データ形式：移行後

Primo VE: 書誌レコード詳細

```

leader 01389nam a2200301 i 4500
001 9912018270404033
005 20200210163210.0
008 191118s2019 ja ||||| ||||| |||||jpn|d
020 ##$a9784883673292
035 ##$a(JaToTRC)19050735
035 ##$a(OCOLC)1130748314
040 ##$aJTKU $bjpn $erda $cJTKU
084 ##$a014.3 $2njb/10
099 ##$aAM1
100 1#$6880-01 $a伊藤, 洪二, $d1971- $9A $0(sokeiaut)9812030680504033
880 1#$6100-01 $aItô, Kôji, $d1971- $9R $0(sokeiaut)9812030680504033
245 10$6880-02 $a図書館のための和漢古書目録法入門 / $c伊藤洪二著
880 10$6245-02 $aToshokan no tame no Wakan kosho mokurokuhō nyūmon / $cItô Kôji cho
264 #1$6880-03 $a東京 : $b樹村房, $c2019.11
880 #1$6264-03 $aTōkyō : $bJusonbō, $c2019.11
300 ##$aviii, 262 p ; $c19 cm
336 ##$atext $2rdacontent
337 ##$aunmediated $2rdamedia
338 ##$avolume $2rdacarrier
504 ##$a文献 : p 255-257
650 #7$6880-04 $a資料目録法 $2jlabsh
880 #7$6650-04 $aShiryō mokurokuhō $2jlabsh
999 ##$ahttps://kosmos-app.lib.keio.ac.jp/discovery/toc/get_toc.php?key=ISBN9784883

```

典拠データ形式

100 1# \$601 \$a伊藤, 洪二\$d(1971-)\$Aイトウ, コウジ\$9A\$0 000123456
100 1# \$601 \$a伊藤, 洪二\$d(1971-)\$9O\$0 000123456
100 1# \$601 \$a伊藤, 洪二\$d(1971-)\$9W\$0 000123456
100 1# \$601 \$aイトウ, コウジ\$d(1971-)\$9K \$0 000123456
100 1# \$601 \$aIto, Koji,\$d1971-\$9R \$0

移行前

移行後

LDR	00351nz##a2200121oi#4500
001	9812030680504033
003	sokeiaut
005	20200106163001.0
008	200106 a nnaabn ##a a#####d
040	\$\$a JTKU
100 1	\$\$6 100-01 \$\$a 伊藤, 洪二, \$\$d 1971- \$\$9 A
100 1	\$\$6 100-01 \$\$a Itō, Kōji, \$\$d 1971- \$\$9 R
035	\$\$a (sokeiaut)9812030680504033

慶應

6. 移行後の問題点・課題

移行後の問題点・課題 (1)

- ・ 早慶間のルールの擦り合わせ
ー 書誌作成単位

多数の問題があり
ますが・・・)
主なもの

(移行データの重複書誌, 発注書誌作成時)

- ー 典拠形アクセス・ポイントの齟齬 (特に著者)
- ー 分類付与対象
- ・ 事前マッチング対象外の重複データ統合
- ・ Almaのデータ構造により生じる問題
- ・ システムの機能改善待ちの案件

移行後の問題点・課題 (2)

- ・ 滞貨解消

[要因]

システムの一時的停止の影響

新規委託業者のスキルアップ待ち

RDA対応

洋書のNDC分類付与 etc.

- ・ スピードとデータ品質の追求

7. 移行を終えて／今後の展望

移行を終えて

- システム移行を成し遂げるには職員の専門知識が不可欠
 - 目録知識
 - データフォーマットの決定
 - 旧システム→新システムへのデータ移行仕様
 - 各種システム設定

今後の展望

- ・ 目録データベースの共有化
 - － 資料の相互利用, ILLサービスの向上
 - － Shared Print など
- ・ 目録ユニット体制
 - － 作業の効率化
 - － コスト削減実現度の検証